

2026 年度 授業料免除申請のしおり【前期】

私費外国人留学生（学部生）用

== 概 要 ==

1. 免除額

各期の授業料の「1/3 免除」（「半額免除」とする場合あり）

※本学が定める基準を満たす申請者の中から予算の範囲内で選考のうえ、1/3 免除者を決定します。
予算状況により「半額免除」とする場合があります。

2. 対象者

以下の①～④すべてに該当する者

- ① 私費外国人留学生（「留学」の在留資格を有する者）
- ② 学部生の者（非正規生を除く）
- ③ 本学の定める「家計基準」及び「学力基準」を満たす者
- ④ 月額 8 万円以上の給付奨学金を受給していない者

※ 家計基準・学力基準をもとに選考を行うため、申請すれば必ず許可される制度ではありません。

3. 申請期間 ※2026 年度新入生とそれ以外の学生で申請期間が異なります

一般在学生※：2026年2月2日(月)～3月27日(金)

2026 年度新入生：2026 年 4 月 20 日(月)～4 月 24 日(金)

※ 2026 年 3 月に卒業する者を除く。大学院に進学する者は大学院生向けのしおりを参照。

【参考】結果公開：2026 年 8 月 3 日(月) @キャンパス情報システム

▼ 提出書類の印刷方法について ▼

様式	掲載場所	印刷方法
授業料免除願	本しおり p.6	A4・片面印刷

1. 授業料免除の制度について

★授業料免除の基準 (私費外国人留学生 (学部生))

以下のいずれかの事由に該当し、家計基準及び学力基準を満たす者を対象者とする。

申請事由 (※1)	事由詳細	家計基準	学力基準 (※4)	免除額
1.経済的理由	経済的理由により授業料の支払いが困難	<ul style="list-style-type: none"> 本学が別途定める基準を満たすこと 月額 8万円以上の給付奨学金を受給していないこと 	<ul style="list-style-type: none"> 累積 GPA2.47 以上 標準修得単位数 (※5) 以上を修得済み 留年中でない 	
2.生計維持者死亡	事由期間 (※2) 内に生計維持者が死亡し授業料の支払いが困難		課さない	1/3 or 半額
3.災害	事由期間 (※2) 内に災害で半壊・床上浸水以上の被害を受け授業料の支払いが困難	課さない	課さない	
4.特例災害	指定災害 (※3) で半壊・床上浸水以上の被害を受け授業料の支払いが困難	課さない	<ul style="list-style-type: none"> 累積 GPA2.47 以上 標準修得単位数 (※5) 以上を修得済み 留年中でない 	1/3 or 半額,全額

※1 申請事由 : 私費外国人留学生の場合、基本的に事由 1 の申請となります。事由 2、3、4 に該当し、その事由で申請を希望する場合は、事前に窓口で相談いただき、別途提出が必要な証明書類について案内を受けてください。

※2 事由期間 : 授業料の各期の納期（前期：4月1日、後期：10月1日）前6か月以内（入学した日の属する学期分の申請については前1年以内）

※3 指定災害 : 「東日本大震災（2011年3月11日）」、「熊本地震（2016年4月14日）」、「2018年5～7月豪雨」、「北海道胆振東部地震（2018年9月6日）」、「2019年8～9月豪雨」、「2019年台風19号」及び「能登半島地震（2024年1月1日）」※指定する災害は次期申請時において、予告なく削除・追加する場合がありますので予めご了承ください

※4 学力基準 : 入学する日の属する学期分については、入学をもって学力「適」とします。

※5 標準修得単位数 : 下表参照。

学部	標準修得単位数
医学部以外の学部	【前期】卒業要件単位数÷最短修業年限×(当該学生の学年-1) 【後期】卒業要件単位数÷最短修業年限×(当該学生の学年-0.5)
医学部	【前期・後期共通】 ※ただし、進級に必要な単位数の方が小さい場合はその数 卒業要件単位数÷最短修業年限×(当該学生の学年-1)

* 編入学、転学部又は転学科等の場合、編入学、転学部又は転学科後の年数及び修得単位数により判定することがあります。

* あくまで授業料免除の学力判定の基準であって、この単位数を修得すれば進級・卒業できるというものではありません。

☆補足

- 累積 GPA 値が基準以下の場合や、修得単位数が標準修得単位数以下の場合は免除の対象外となります。その事情が、病気等やむを得ないと認められる場合は、「【様式 2】学力基準の特例申請書」及び証明書類の提出により免除の対象となることがあります。
- 本学が定める基準を満たす申請者の中から予算の範囲内で選考のうえ、免除者を決定します。

2. 申請方法

申請期間

一般在学生※：2026年2月2日(月)～3月27日(金)

2026年度新入生：2026年4月20日(月)～4月24日(金)

※ 2026年3月に卒業する者を除く。大学院に進学する者は大学院生向けのしおりを参照。

▼ 申請書類一覧 ▼ 次の書類を揃えて所属キャンパス担当窓口へ提出してください。(p.3 参照)

全員提出	<input type="checkbox"/> 授業料免除願	A4サイズで印刷のうえ、必要事項を記入してください。
	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	有効期限内の保険証のコピー ※「マイナ保険証」の場合は こちら を参照
	<input type="checkbox"/> 奨学金決定通知のコピー	奨学金を受給している場合(予定含む)、その決定通知のコピー 受給している奨学金がない場合は提出不要

● 「日本に生計維持者又は配偶者がいる」又は「日本で同居する家族がいる」 場合の追加提出書類

<input type="checkbox"/> 在留カードのコピー	学生本人分は不要
<input type="checkbox"/> 在学証明書	配偶者又は同居する家族が、高校生以上の就学者の場合
<input type="checkbox"/> 2025年分源泉徴収票のコピー	給与収入がある場合
<input type="checkbox"/> 2025年分確定申告書 第一表、第二表のコピー	給与以外の所得があり確定申告をしている場合

● 申請事由が「生計維持者死亡」、「災害」又は「特例災害」の場合の追加提出書類

<input type="checkbox"/> 「戸籍謄本」のコピー	申請事由が「生計維持者死亡」の場合 ※海外の場合は別途相談
<input type="checkbox"/> 「り災証明書」のコピー	申請事由が「災害」「特例災害」の場合 半壊・床上浸水以上のもの ※海外の場合は別途相談

★ 任意の提出書類

<input type="checkbox"/> 【様式2】学力基準の特例申請書 (ホームページから様式をダウンロード)	特別な事情(【様式2】の裏面に記載の事情)に該当する場合、 学力基準を一部緩和します。事情書に指導教員等の所見の記 入が必要です。また、事由に合わせた証明書類(コピー可) の提出が必要です。
---	--

3. 申請書類の提出に関する注意事項

免除願は、事実に基づいて作成してください。事実と相違した内容を申告した場合は、審査の対象から除外します。免除決定後に、虚偽の事実が明らかになった場合は、許可を取り消します。

- 基準日（前期：4月1日、後期：10月1日）現在の状況を十分確認のうえ、記入例をよく読み記入してください。
- 未提出書類があると審査に差し支えますので、申請書類一覧(p.2)をよく確認のうえ、必要書類を揃えてください。必要書類が提出されなかった場合は、審査の対象から除外します。
- 日本国内に父母や配偶者が居住している場合や、日本で同居する家族がいる場合は、提出書類が案内と異なる場合がありますので、申請前に必ず窓口に申し出てください。
- 申請事由が「生計維持者死亡」「災害」「特例災害」の場合は、提出書類の案内と異なる場合がありますので、申請前に必ず窓口に申し出てください。
- **申請書類を提出した後に、奨学金等の受給が決定した場合は、必ず申し出てください。申し出ずに免除が許可された場合は、許可を取り消します。**

免除願「申請区分」について

※「前期分のみ」「前期分後期分一括」「後期分のみ」のいずれかを選択

■ 「前期分後期分一括」について

前期分申請者で後期分の申請を予定している学生は、後期（基準日：10月1日）も家族構成及び本人を含む同一生計者の家計状況・就学状況等に変更の予定がない場合に、前期分と併せて後期分を申請することができます。

ただし、選考は前期分と後期分で別々に行います。そのため、家計状況に変更がなくても、申請者数、学業成績、申請事由の変更や予算状況等により、前期分と後期分の選考結果が異なる場合があります。

■ 次のいずれかに該当する場合は、「前期分後期分一括」を選択することはできません。

- ・2026年9月卒業予定の場合や、年度内に休学又は退学を予定している場合
- ・後期（基準日：10月1日）に前期申請時と家族構成、家計状況、就学状況等に変更が見込まれる場合

■ 次のいずれかに該当する場合は、後期分申請期間内に担当窓口に申し出て手続きを行ってください。

- ・「前期分後期分一括」で申請をしたが、後期分を取り下げる場合
- ・「前期分のみ」で申請をしたが、家族構成又は本人を含む同一生計者の家計状況・就学状況等に変更がないことから、後期申請時に「前期分後期分一括」に変更する場合
- ・給付奨学金が決定した場合は、受給通知のコピーを提出してください。

4. 申請書類の提出方法・提出先（問い合わせ先）

窓口持参	受付の際、申請書類をチェックしながら家庭状況や収入状況について面談により確認しますので、学生本人が直接持参してください。但し、遠方等やむを得ず持参できない場合は、郵送での提出を認めます。
郵送提出	遠方等やむを得ず持参できない場合は、レターパックライト（郵便局やコンビニエンスストアで購入できます）で期限内（必着）に所属キャンパス提出先まで送ってください。レターパックライトの表の「品名」に必ず「 <u>授業料免除申請書類</u> 」と記載してください。 到着確認のためのお問い合わせはご遠慮ください。「郵便追跡サービス」にて配達状況を確認してください。不備がある場合はメールや電話で連絡します。大学メールや着信履歴をご確認ください。
メール提出	申請期限までに渡日が間に合わない留学生は、申請書類一式をEメール（PDF）で送付してください。 「健康保険証のコピー」は渡日後に必ず提出してください。 送付先メールアドレス： <u>syougak@shinshu-u.ac.jp</u>

※教育・工・農・繊維学部の新2年生は、新キャンパスと松本キャンパスのどちらに提出いただいても構いません。

松本キャンパス (全学部1年次生含む)	信州大学 学生総合支援センター 免除担当 〒390-8621 松本市旭3-1-1 TEL: 0263-37-2199
長野(教育)キャンパス	信州大学教育学部 学務係 〒380-8544 長野県長野市西長野6の口 TEL: 026-238-4056
長野(工学)キャンパス	信州大学工学部 学務係 〒380-8553 長野市若里4-17-1 留学生担当 TEL: 026-269-5041
伊那キャンパス	信州大学農学部 学務グループ 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 TEL: 0265-77-1447
上田キャンパス	信州大学繊維学部 学務グループ 〒386-8567 長野県上田市常田3-15-1 TEL: 0268-21-5311

5. 選考結果及び支払期限について

年度	選考結果の掲載期間（予定）	口座振替日（予定）
2026 年度 前期分	2026 年 8 月 3 日～9 月 30 日	2026 年 8 月 26 日
2026 年度 後期分	2027 年 1 月 15 日～3 月 14 日	2027 年 1 月 26 日

- 選考は、前期分と後期分を別々に行います。そのため、家計状況に変更がなくても、申請者数、学業成績等により、**前期分と後期分の選考結果は異なる場合があります**。期ごとの選考結果通知を必ず確認してください。
- 授業料免除申請をしたからといって、必ずしも免除が許可されるわけではありません。選考結果通知から口座振替日までの期間が短いため、授業料の支払いが生じた際に困ることのないように、計画的に備えてください。
- **選考結果は学内ポータル（キャンパス情報システム）にて通知します。**結果確認については、パソコンやスマートホンから、期間内に各自で行ってください（電話での通知や郵送等はしません）。結果確認画面のスクリーンショットや印刷を行い、内容確認や他の申請等に利用できるように大切に保管ください。

【重要】 システム改修のため、2026 年前期内にキャンパス情報システムがリニューアルする予定です。新たなシステム利用方法は改めてお知らせします。

【QRコード】

【重要】システム改修のため、2026 年前期内にキャンパス情報システムがリニューアルする予定です。新たなシステム利用方法は改めてお知らせします。

「授業料免除結果」メニューをクリックすると、授業料免除の結果が表示されます。

各自でページ印刷や画面のスクリーンショットを行い、内容確認や他の申請等に利用できるように大切に保管してください。

6. 注意事項

- 学則違反、学生としての本分に反する行為により、懲戒処分等を受けた場合は、審査の対象から除外します。免除決定後においても、許可を取り消します。
- 選考の決定がされるまでの間は、授業料の口座引落しを行いません。
結果が判明する前に振込み等により授業料をお支払いいただいた場合は申請を取り下げたものとみなします。お支払いいただいた授業料はお返しできませんので、ご注意ください。
- 申請後、休学・退学する場合又は申請を取り下げる場合は、速やかに担当窓口に申し出てください。
- 授業料免除の申請情報については、大学ホームページ、学内掲示板、キャンパス情報システム、大学メール (xxxx@shinshu-u.sc.jp) を定期的に確認して入手してください。また、大学から電話で連絡する場合もあります。電話に出られなかった場合は、折り返し電話をするか、担当窓口に来てください。
- 次回以降の申請について、詳細が決まりましたら、掲示板・キャンパス情報システム及び学生総合支援センターホームページでお知らせします。

申請する期	申請案内掲載	申請期間（予定）
2026 年度 後期分	2026 年 7 月下旬	2026 年 8 月 3 日～9 月 30 日

2026年度 授業料免除願

(学部 私費外国人留学生用)

■ 基準日現在(前期:4月1日、後期:10月1日)の状況を記入してください。
■ エクセルファイルに入力するか、黒のボールペンで記入してください。
(鉛筆、消せるボールペン不可)

添付 健康保険証コピー 奨学金通知コピー 日本国内家族の書類 事由の証明書 学力事情書

該当項目に○をしてください

該当者のみ提出

申請区分	前期分のみ	前期分後期分一括	後期分のみ
申請事由	1.経済的理由	2.生計維持者死亡	3.災害
	4.特例災害		

※基本的に「1.経済的理由」を選択してください。2、3、4に該当し、その事由で申請を希望する場合は事前に窓口でご相談ください。

学籍番号	26S0000K	国籍	アメリカ	学年	1年	学部	理学部
フリガナ	ジョン スミス		キャンパス	松本	・長野・上田・伊那		
氏名	JOHN SMITH	親が日本の別場所に住んでいる留学生を除き、全員「自宅」に○してください。	帶電話	080-0000-0000			
本人現住所	〒390-0803 長野県松本市元町3-6-7 信州大学国際交流会館000号室		居種類	学寮	アパート等・その他()		
休学歴	※信州大学の在籍中に休学したことがある学生は、休学期間と休学理由を記入してください。	期間	年月日～年月日	理由()	2026年4月～2027年3月のアルバイト収入年額(見込)を記入してください。		
2026年度 奨学金の受給状況	受給の有無(無・有)	※申請後に奨学金が決定した場合は、速やかに担当窓口に申し出てください。	奨学金名	受給期間	年額(千円)	仕送り年額(千円)	アルバイト収入年額(千円)
	JASSO 学習奨励費	2026年4月～2027年3月	576 千円	535 千円	132 千円		その他収入年額(千円)

▼本人1か月の収支 基準日以降の見込み額を記入してください。		授業料月額一律44,650円(年間535,800円÷12ヶ月)として支出見込額を計算してください。			
収入金額(1か月平均)		大学記入欄			
送金・家庭からの援助	44,650 円		授業料	44,650 円	
母国から持ってきたお金	円		書籍学用品等	5,000 円	
アルバイト()	11,000 円		家賃(共益費含む)	5,000 円	
TA・RA	円		水道光熱費・通信費	15,000 円	
奨学金(2026年度受給のもの)	48,000 円		食費	20,000 円	
借入金()	円		保険・医療費	4,000 円	
援助金()	円		貯金	円	
その他()	円		その他()	10,000 円	
収入計	103,650 円		支出計	103,650 円	

▼現在の本人の生活状況(大学生活の状況と、

私は……

具体的に記入してください

▼生計維持者(父母)について							
※1年間の収入・所得を日本円に換算して記入してください。							
続柄	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)
父	□□ □□	50	<input checked="" type="checkbox"/> 自國 <input type="checkbox"/> 日本	自営業	27 年	飲食店	給与 年金 千円
母	△△ △△	49	<input checked="" type="checkbox"/> 自國 <input type="checkbox"/> 日本	中学教員	23 年	第一中学校	<input checked="" type="checkbox"/> 3000 千円 給与 年金 千円

▼配偶者について 配偶者がいる場合は必ず記入してください。							
配偶者が就業者の場合や海外にいる場合は上側を記入							
続柄	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)
配偶者			<input type="checkbox"/> 自國 <input type="checkbox"/> 日本 (日本の)在学学校名	入学年度	学年	設置区分	給与 年金 千円
信大生の場合			<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居			国立・公立 ・私立	2026年度受給奨学金名(受給期間) (年 月～ 年 月) 千円

▼日本で同居する 該当する方がいれば記入してください。							
配偶者が日本で学生の場合は下側を記入							
続柄	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)
			<input type="checkbox"/> 日本		年		給与 年金 千円

大學記入欄							
				a 総所得額	千円	世帯人数	人
この欄を記入しないでください。							
入	読			半免	一 千円	不許可	

2026年度 授業料免除願 (学部 私費外国人留学生用)

- 基準日現在（前期：4月1日、後期：10月1日）の状況を記入してください。
- エクセルファイルに入力するか、黒のボールペンで記入してください。
(鉛筆、消せるボールペン不可)

添付 健康保険証コピー 奨学金通知コピー 日本国内家族の書類 事由の証明書 学力事情書

該当者のみ提出

申請区分	前期分のみ	前期分後期分一括	後期分のみ
申請事由	1.経済的理由 2.生計維持者死亡 3.災害 4.特例災害		

※基本的に「1. 経済的理由」を選択してください。2、3、4に該当し、その事由で申請を希望する場合は事前に窓口でご相談ください。

学籍番号		国籍		学年	年	学部		
フリガナ				キャンパス		松本・長野・伊那・上田		
氏名				携帯電話				
本人現住所〒				住居種類		学寮・アパート等・その他()		
				通学区分		自宅・自宅外(親が日本の別場所に住んでいる場合)		
休学歴	※信州大学の在籍中に休学したことがある学生は、休学期間と休学理由を記入してください。							
期間	年	月	～	年	月	理由()		
2026年度 奨学金の 受給状況	受給の有無(無・有)※申請後に奨学金が決定した場合は、速やかに担当窓口に申し出てください。					仕送り 年額(千円)	アルバイト収入 年額(千円)	その他収入 年額(千円)
	奨学金名	受給期間		年額(千円)				
		年	月	～	年	月	千円	千円

▼本人1か月の収支計画

収入金額(1か月平均)		大学記入欄	支出金額(1か月平均)	
送金・家庭からの援助	円		授業料	44,650 円
母国から持ってきたお金	円		書籍学用品等	円
アルバイト()	円		家賃(共益費含む)	円
TA・RA	円		水道光熱費・通信費	円
奨学金(2026年度受給のもの)	円		食費	円
借入金()	円		保険・医療費	円
援助金()	円		貯金	円
その他()	円		その他()	円
収入計	円		支出計	円

▼現在の本人の生活状況（大学生活の状況と、生活費や授業料をどのようにして支払うのかを正確に詳しく記入してください。）

▼生計維持者(父母)について

※1年間の収入・所得を日本円に換算して記入してください

主計帳簿(又は原)について							※年間の収入・所得を日本円で換算して記入してください。		
続柄	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)	給与以外の所得(年額)	
父			□自国		年		給与	千円	
			□日本				年金	千円	
母			□自国		年		給与	千円	
			□日本				年金	千円	

▼配偶者について ※日本で学生の場合は在学学校名等の情報も記入してください

配偶者について(日本で生息の場合は生子姓名等の情報も記入してください)		氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先		給与収入(年額)	給与以外の所得(年額)
配偶者	信大生の場合 学籍番号()			□自国	(日本の)在学学校名	入学年度	学年	設置区分	給与	千円
				□日本					年金	當業・農林水産・不動産・その他 千円
				□同居					千円	

▼日本で同居する家族(子・兄弟姉妹・祖父母等) ※父母・配偶者・ルームシェアする友人等は除く

続柄	氏名	年齢	居住地	現在の職業	在職期間	勤務先	給与収入(年額)	給与以外の所得(年額)
			□日本		年		給与 千円 年金 千円	営業・農林水産・不動産・その他 千円

大學記入欄		前期	後期		前期	後期
	a 総所得額	千円	千円	学力判定	適・不適	適・不適
	b 特別控除額	千円	千円		留年	留年
	(a-b) 認定総所得額	千円	千円	累積GPA		
家計評価額	全免	一 千円	一 千円	修得単位数		
	半免	一 千円	一 千円	特例基準該当*		
	世帯人數	人	人	総合判定	全・半・1/3・不	全・半・1/3・不
	申請事由	死・災・特災()	死・災・特災()			